



ゆりぐみだより

2017年 8月 第2号

朝から園庭の木に留まっているセミたちは大合唱。その鳴き声に負けないくらい子ども達は、水遊びに、鬼ごっこ等、暑さに負けず元気いっぱい遊んでいます。まだまだ暑い日が続くので、水分補給や休息の大切さを伝えながら、体調管理に気をつけていきたいです。

楽しかった園外保育



6月30日。みんなが楽しみにしていたアクアマリンふくしまに行ってきました。少し曇っていて雨が降りそうな天気だったので、登園してきた子ども達は、「水族館行けるかな、、、」と心配な様子でしたが、「雨降ってないから行けるよ」と声をかけると「やった～急いで準備しよう」と言って大はしゃぎ。バスの中でも楽しそうにお話しをしながら外を眺め、工場が見えると「見て！大きいお砂場（本当は石炭の山）」「大きい扇風機も見えるよ（本当は風車）」と、子ども達の面白い表現がたくさん出てきました。そんな楽しいやりとりをしながらあっという間に到着。蛇の目ビーチでは、「少し冷た～い」と言いながらも全身びしょ濡れになりながら遊びました。男の子は岩に隠れているヒトデを見つけたり、女の子は貝殻を砂浜にたくさん集めてケーキを作ったり遊び方も様々でした。たくさん遊んだ後は、お昼ご飯を食べて館内を見学しました。去年の園外保育や家族と来たことがある子ども達の方が詳しく、「次はカニがいるんだよ」「早くこっちに行こう」と言って先へ先へと進んでいく子ども達でした。

園に帰ってからも思い出話で盛り上がり、早くも次の園外保育を楽しみにしているようです。

観察日記その1

先月から、園庭の花壇でキュウリ、トマト、オクラ、スイカを育てています。毎朝「早くお水あげないと元気なくなっちゃうよ」「大きくなってね」等と言って水やりも欠かせない子ども達です。そして、少しずつ大きくなっている茎や葉の様子を見て、「黄色い花が咲いてるよ」「赤ちゃんスイカ見つけた」と言って変化があると大喜びです。その姿を見て、小さいクラスの子も達が花壇の近くに見に來ると、「これはトマトができるんだよ」「見るだけだよ」と優しく教えながらも何だか自慢気な表情をしています。

野菜の成長を見守りながら、食べ物を大切にしたり、食べることに興味をもち好きになったりする子どもが増えたら嬉しいです。

観察日記その2

ゆりぐみの部屋に新しい仲間が増えました。クワガタ4匹とカブトムシ1匹です。子ども達は興味津々でエサをあげたり、霧吹きをしたり、最近では図鑑を見ながら「トウモロコシとバナナも食べるんだね!」や「虫かごの中に枯葉も入れよう」等、毎日観察をしています。「ちょっと怖いな～」「噛まれないかな、、、」と言い、虫を触ることが少し苦手だった子も、「見て見て」といつの間にか触ったり、掴んだりする姿も見られます。

小さい生き物の飼育を通して、色々なことに興味をもってほしいと思っています。みんなで大切に育てようね♪

